

5. 広域の視点および地域の視点から再開発に求められる機能

広域の視点

■福井県全体の魅力を情報発信する機能

- 来街者のために観光情報を発信・提供する機能
(観光物産センター、観光案内センターなど)
- 福井県の産業に関する情報を発信できる機能
(産業情報センター、地場製品のアンテナショップなど)

■多様な交流を生み出す機能

- 乗り換え案内など2次交通案内機能
(交通インフォメーションセンター、チケットセンターなど)
- テレビ、ラジオ等の放送局
(オープンスタジオなど)
- 県内外の大学連携のための施設
(サテライトキャンパス、産学官の連携施設など)

■華やかさや楽しさによって人々を惹きつける機能

- 福井県の豊かな食をアピールできる飲食機能
(福井おいしいもの市場、福井の老舗有名店街、福井の食の情報コーナーなど)
- 体験型施設
(そば打ち、和紙、若狭塗など福井県内の伝統産業の体験など)
- 文化・レクリエーション施設
(恐竜博物館のサテライト施設、美術館、歴史館、博物館など)
- 駅前の立地を活かした商業機能
(福井の土産物等が買えるショッピングモールなど)
- 新たな福井のランドマーク
(展望台、展望レストランなど)

地域の視点

■多様な交流を生み出す機能

- クラブ活動・趣味・文化活動の発表できる機能
(ギャラリー、会議室など)
- 音楽、芸術鑑賞ができる文化ホール機能
(コンサートホール、ライブスペース、伝統文化施設など)
- 憩いの広場

■生活支援機能

- 医療施設(病院、医療モールなど)
- 高齢者、身障者のための施設
(総合福祉相談窓口、総合ボランティアセンター、高齢者向け住宅など)
- 子育てを支援するための機能(子ども一時預かり所など)
- 市民・県民に行政サービスを提供する機能
(市民サービスセンター(証明、納税、福祉等)など)